

高畠町公式マスコットキャラクター



たかっき

はたっき

令和元年度 第2回高畠町景況調査結果 (令和元年12月実施)

高畠町商工観光課

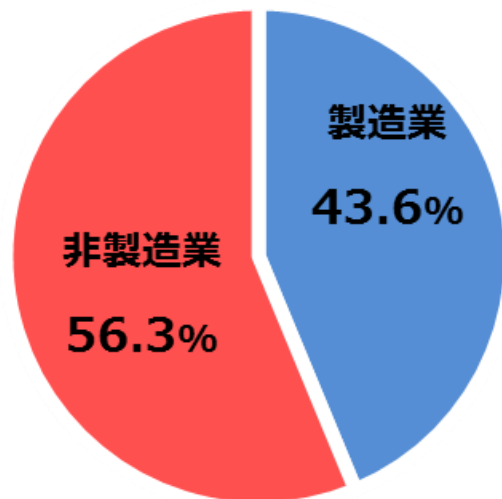


1. 調査概要及び回収結果

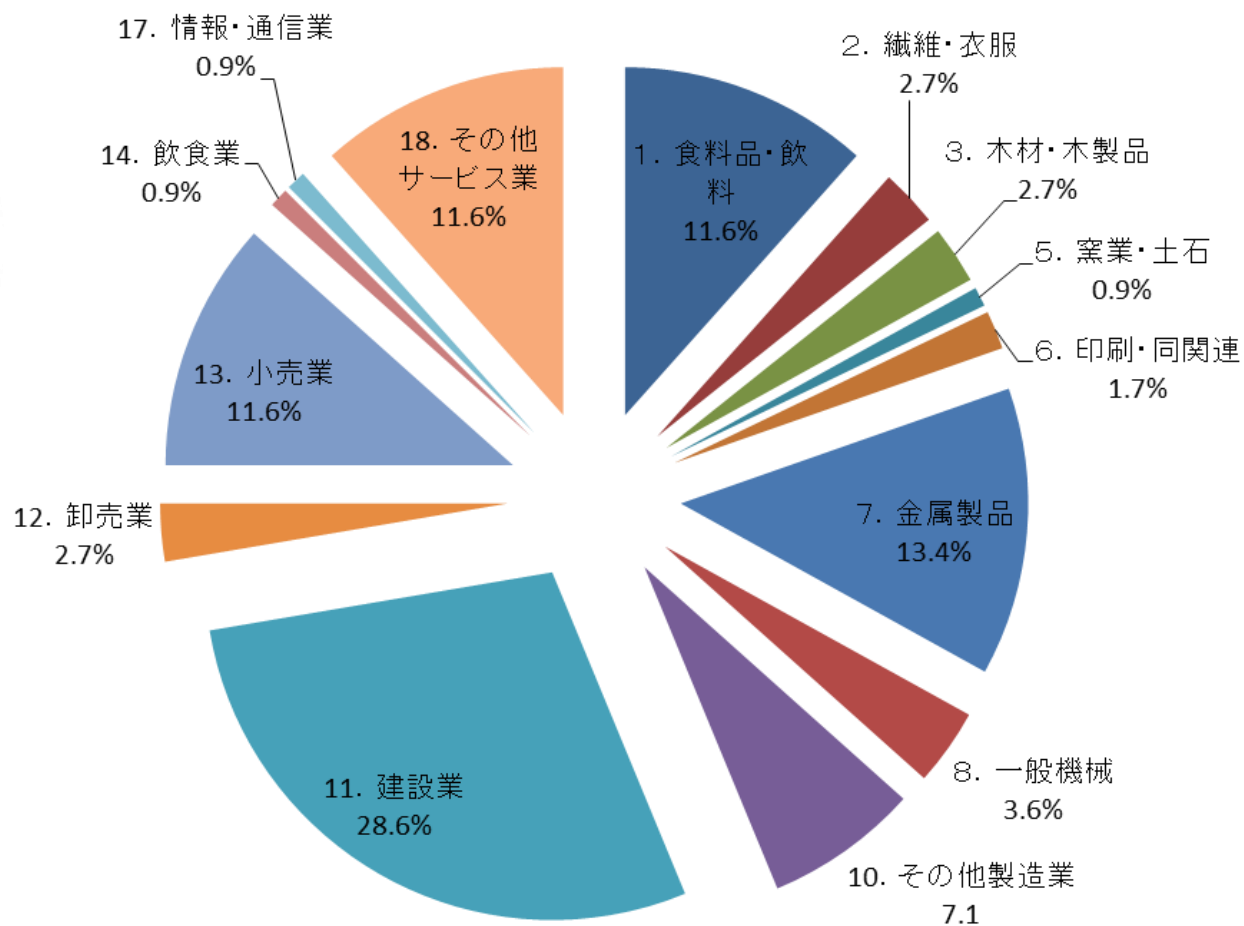
1. 調査の目的 町内事業所の現状の景気動向を把握し、地域産業の振興施策を検討する上での基礎資料を得る。特に、政府による経済政策に対する景気動向と行政、商工会等に希望する支援等を調査する。
2. 実施主体 高畠町、高畠町商工会
3. 調査設計 (1) 標 本 数: 町内事業所(個人事業主も含む)178事業所
(2) 調査方法: 調査票の配布(郵送法)、回収(FAX及び持参)
(3) 調査期間: 令和2年2月14日～令和2年3月12日
(4) 基 準 日: 令和元年12月1日
4. 回収結果 112事業所(回収率62.9%) ※ 前回: 64.6. %
5. 採用指標 「景気動向指数D.I.(ディフュージョン・インデックス)」を採用
実数値の上昇率を表すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりを表す。
本調査では、「増加(良い・上昇・過剰等)」と回答した事業所数の構成比から、「減少(悪い・低下・不足等)」と回答した事業所数の構成比を差し引いた値で算出している。

<回答事業所内訳>

製造業・非製造業別

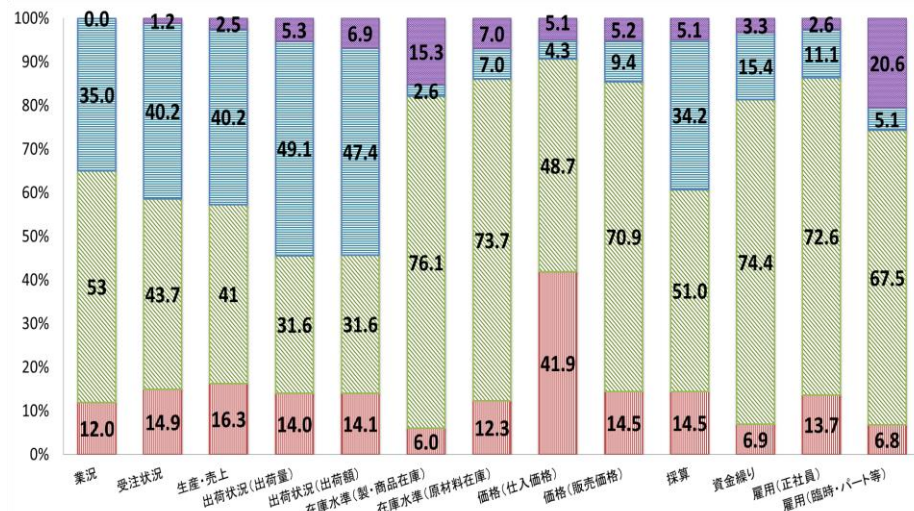


業種別

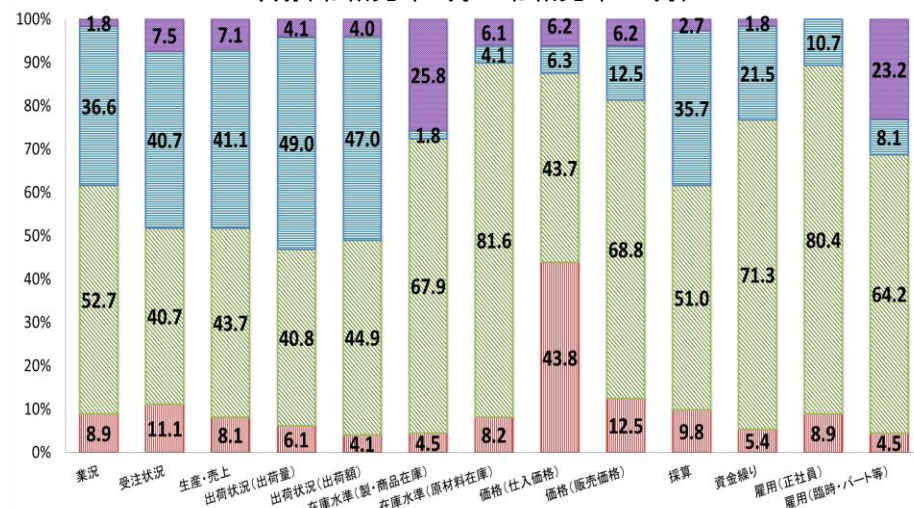


2. 各設問のデータ比較

前期(平成30年12月～令和元年5月)



今期(令和元年6月～令和元年11月)



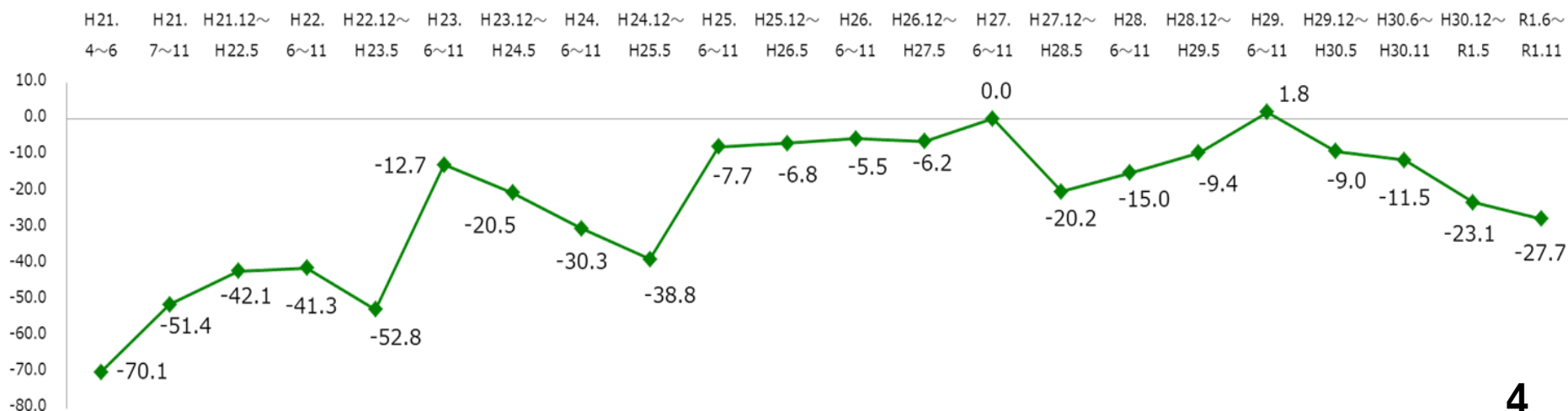
■ 増加(良い、上昇、過剰等)

■ 普通(不変、適正)

■ 減少(悪い、低下、不足等)

■ 無回答

調査開始からの業況D.I.の推移



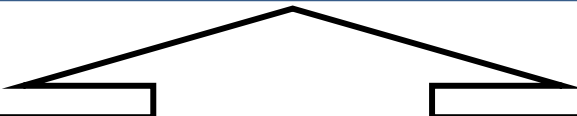
3. D.I.から見た景気予測

※DI(ディフュージョン・インデックス)・・・「増加(良い・上昇・過剰等)」ー「減少(悪い・低下・不足等)」の値

今回調査																								
No.	調査項目	H21 4月～6月	H21 7月～11月	H21.12～ H22.5月	H22 6月～12月	H22.12～ H23.5月期	H23.6～ 11月期	H23.12～ H24.5月期	H24.6～ 11月期	H24.12～ H25.5月期	H25.6～ 11月期	H25.12～ H26.5月期	H26.6～ 26.11月期	H26.12～ H27.5月期	H27.6～ 27.11月期	H27.12～ H28.5月期	H28.6～ 28.11月期	H28.12～ H29.5月期	H29.6～ 29.11月期	H29.12～ H30.5月期	H30.6～ 30.11月期	H30.12～ R1.5月期	R1.6～ 11月期 実績	R1.12～ R2.5月期 予想
1	業況 「良い」－「悪い」の指数	▲ 70.1	▲ 51.4	▲ 42.1	▲ 41.3	▲ 52.8	▲ 12.7	▲ 20.5	▲ 30.3	▲ 38.8	▲ 7.7	▲ 6.8	▲ 5.5	▲ 6.2	0.0	▲ 20.2	▲ 15.0	▲ 9.4	1.8	▲ 9.0	▲ 11.5	▲ 23.1	▲ 27.7	▲ 45.5
2	受注状況 ※製造業・建設業 「増加」－「減少」の指数	▲ 80.3	▲ 50.1	▲ 43.1	▲ 26.1	▲ 23.6	▲ 4.4	▲ 13.8	▲ 27.1	▲ 34.7	8.0	12.8	2.4	▲ 1.2	10.1	▲ 18.2	▲ 14.8	▲ 9.5	▲ 4.9	1.3	▲ 6.4	▲ 25.3	▲ 29.6	▲ 44.4
3	生産・売上 「増加」－「減少」の指数	▲ 70.1	▲ 48.6	▲ 31.9	▲ 14.3	▲ 40.3	▲ 3.2	▲ 8.2	▲ 25.0	▲ 33.7	2.9	1.9	0.0	▲ 6.2	▲ 4.6	▲ 21.0	▲ 19.5	▲ 6.8	0.9	▲ 7.3	▲ 6.7	▲ 23.9	▲ 33.0	▲ 42.0
4	出荷状況【出荷量】 ※製造業 「増加」－「減少」の指数	▲ 70.3	▲ 47.0	▲ 33.4	▲ 10.0	▲ 24.4	9.4	▲ 17.5	▲ 43.9	▲ 35.6	3.5	11.5	14.0	▲ 5.7	▲ 2.0	▲ 21.7	▲ 14.5	▲ 5.2	▲ 3.6	▲ 3.6	▲ 7.8	▲ 35.1	▲ 42.9	▲ 38.8
	出荷状況【出荷額】 ※製造業 「増加」－「減少」の指数	▲ 67.6	▲ 50.0	▲ 33.4	▲ 10.0	▲ 29.8	3.1	▲ 32.5	▲ 46.3	▲ 40.7	0.0	9.6	10.5	0.0	▲ 2.0	▲ 15.0	▲ 9.1	▲ 8.6	▲ 7.1	▲ 5.4	▲ 13.7	▲ 33.3	▲ 42.9	▲ 40.8
5	在庫水準【製・商品在庫】 「過剰」－「不足」の指数	▲ 5.2	2.7	2.9	6.3	8.3	3.2	9.6	7.9	9.2	7.7	3.9	▲ 0.9	4.4	4.6	5.7	1.8	3.4	5.3	1.8	1.0	3.4	2.7	4.5
	在庫水準【原材料在庫】 ※製造業 「過剰」－「不足」の指数	16.2	11.8	0.0	10.0	5.4	9.4	2.5	12.2	6.8	14.0	3.8	7.0	0.0	3.9	3.3	9.1	5.2	7.1	▲ 1.8	11.8	5.3	4.1	2.0
6	価格【仕入価格】 「上昇」－「低下」の指数	▲ 3.9	2.8	18.8	27.0	32.0	34.9	32.9	32.9	50.0	45.2	59.2	49.1	48.7	28.7	25.0	33.6	32.5	38.1	56.9	48.1	37.6	37.5	35.7
	価格【販売価格】 「上昇」－「低下」の指数	▲ 51.9	▲ 52.8	▲ 40.6	▲ 30.1	▲ 26.4	▲ 17.5	▲ 20.5	▲ 21.1	▲ 23.5	▲ 7.7	8.7	1.8	4.4	▲ 0.9	▲ 4.8	▲ 3.5	▲ 4.3	12.4	3.7	12.5	5.1	0.0	0.0
7	採算 「好転」－「悪化」の指数	▲ 70.1	▲ 55.5	▲ 39.1	▲ 27.0	▲ 54.1	▲ 25.4	▲ 24.7	▲ 27.6	▲ 35.7	▲ 8.7	▲ 20.4	▲ 9.1	▲ 9.7	▲ 8.3	▲ 16.1	▲ 20.4	▲ 13.7	▲ 8.0	▲ 12.8	▲ 17.3	▲ 19.7	▲ 25.9	▲ 36.6
8	資金繰り 「好転」－「悪化」の指数	▲ 50.6	▲ 40.3	▲ 23.2	▲ 23.8	▲ 33.3	▲ 22.2	▲ 20.5	▲ 22.4	▲ 31.6	▲ 12.5	▲ 8.7	▲ 5.5	0.0	▲ 7.4	▲ 10.5	▲ 8.0	▲ 11.1	▲ 8.8	▲ 4.6	▲ 9.6	▲ 8.5	▲ 16.1	▲ 26.8
9	雇用【正社員】 「増加」－「減少」の指数	▲ 9.1	▲ 8.4	▲ 10.3	▲ 9.6	1.4	▲ 11.1	12.3	▲ 2.6	▲ 5.1	1.0	▲ 7.8	▲ 3.6	0.0	▲ 5.6	4.0	▲ 8.0	3.4	▲ 1.8	5.5	▲ 1.0	2.6	▲ 1.8	2.7
	雇用【臨時・パート社員等】 「増加」－「減少」の指数	▲ 15.6	1.4	▲ 5.8	7.9	▲ 5.5	0.0	16.4	1.3	▲ 1.0	1.9	1.9	0.0	3.5	1.9	0.8	▲ 2.7	1.7	2.7	3.7	1.0	1.7	▲ 3.6	3.6

4. 景気動向(概要)

町内事業所の業況は、米中貿易摩擦による停滞感に加え、消費税の引き上げや自然災害の発生が影響し、生産・売上や受注・出荷等の落ち込みが見られ、下降傾向が続いている。

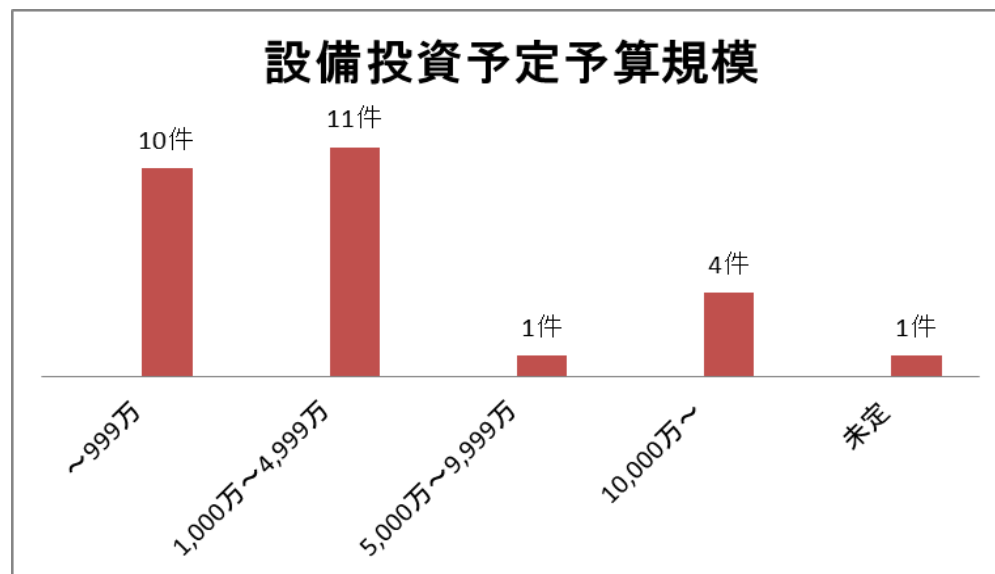
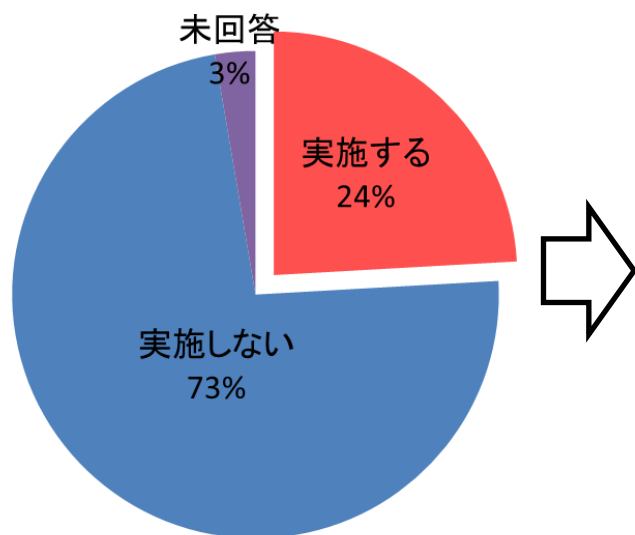
- 
- (1) 業況については、前期(▲23.1)から今期(▲27.7)と4.6ポイント減少した。「各種D.I値(前期比)」を見ると、全項目で減少の値となっており、特に「生産・売上」や「出荷状況」が大幅に減少している。その影響により、「業況」及び「採算」については、4期連続で値が減少する結果となった。

来期の業況予想は▲45.5と、今期より17.8ポイント減少の見込みである。また、「受注状況」「生産・売上」「出荷状況」については、それぞれ約▲40ポイントの値の予想となっている。その要因として、コロナウイルス感染症の発生が考えられ、今後の景気の後退が懸念される。

- (2) 雇用について、今期は「正社員」「臨時・パート社員」共に、値が減少したものの、来期は新規雇用を見込む事業所も多く、プラスの値に転じる予想である。

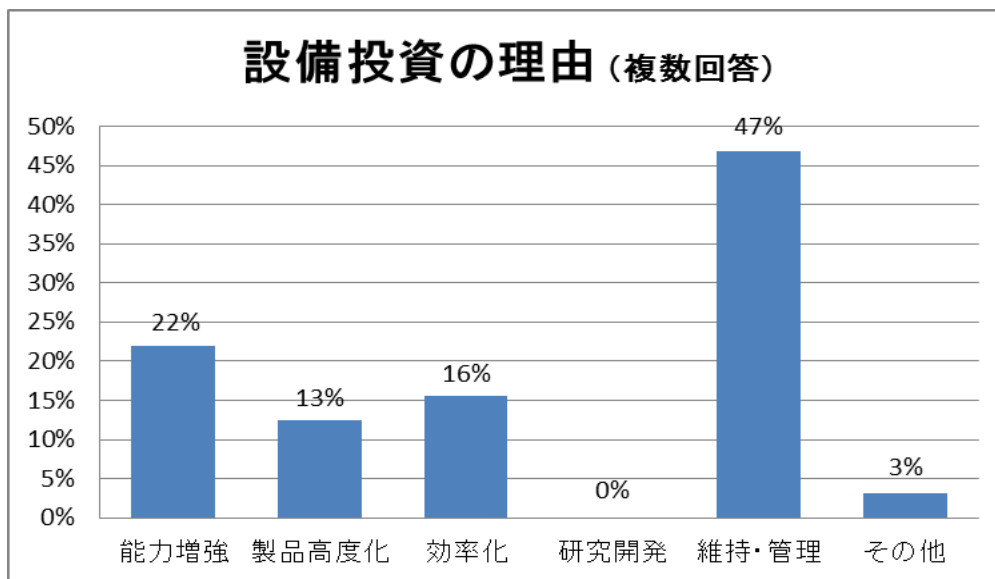
5. 設備投資について(令和2年度計画)

設備投資を実施するかどうか



設備投資予定の種類

種類	件数(件)
機械	15
建物	2
機械・建物	2
その他	4
未定	4



6. 事業所・業界の動向、要望事項

1	設備投資等補助金額の拡充
2	製品の高度化を計る為、設備投資（建物）が必要となりお話を伺いたい。
3	設備投資に対する助成金あったら詳しく知りたいと思います。
4	アンケート調査の主旨が良くわからない
5	出生率の低下により、子どもが減って来店客数が減ってきています。何らかの対策を望みます。
6	小学校給食でもっと魚を使ってほしい